

令和5年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立漕艇センター

評価項目	評価基準（内容）	評価委員会の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I 提案の履行状況に関する項目 (6) 収入確保策の実施	②提案どおり実施されているか。	ボート教室等の自主事業について、参加者が集まりにくい状況であれば、ターゲット（外部）に対して、ボートに興味を持ってもらう仕掛けづくりなど新たな視点での取組を検討する必要がある。	地元の堺市や高石市、学校、自治会や子ども会等、その他府内スポーツ施設利用者や地域イベント情報媒体（コミュニティペーパーなど）などを通じて、ボートの魅力や施設の概要、自主事業について積極的なPRを行い、施設利用者の増加を図る。	以下の手法や媒体により、施設やボート教室、ボートイベント等の情報を広くPRする。 ・堺市や高石市、学校、自治会や子ども会等への情報提供 ・府内スポーツ施設の利用者向け情報提供 ・地域イベント情報媒体（コミュニティペーパーなど）やSNS